

「飯山の新たな学校づくり計画(案)」の地域説明会意見集約

◎地域説明会及びPTA役員との懇談会等での意見(カテゴリー別:答弁は教育長・部長・課長)

教育関係

●小学校の適正規模、適正人数について

① 1学年複数学級となるよう1学年36人以上としているが、教育的に1学年36人以上の複数学級が適正なのか。現状も飯山小学校以外は単級であり、少人数でも教育としては問題ないし少人数には少人数のメリットがあると思うが。

また、10年後には統合小学校でも1学年35人以下の単級となってしまうがどうなのか。

② 国等でも少人数学級(30人学級)が言われており、市議会等でも少人数学級を求められていることから35人とらわれず考えてほしい。1クラス18人くらいになるように教育条件を整えてもらいたい。

③ 統合した場合、学年で学級児童数が違ってしまう。ある学年は34人1学級となってしまうが学年で差が出ないようにしてもらいたい。(先生の増員をお願いしたい。)

④ 子どもが少なくなるから統合するという事は違うと思う。子どもを大事にしていく教育が必要だと考える、慎重に検討してもらいたい。

「答弁」

① 教育環境として何人が適正という正解は無いと思うが、国の新学習指導要領などでも多様な人との交流や多様な価値観の人と意見交換することを重視しており、グループ学習の面からまた、切磋琢磨する環境の面から複数学級で最低20人程度の児童数は必要と考える。

将来的に単級となってしまう学年が出てくるが、通学方法や地域の状況から市内2校は守っていく必要がある。

② 国(文科省)で進めている30人学級規模であっても、城北中学校区統合小学校の学級数は変わらないので進めていきたい。

③ 城北中学校区統合小学校は、県編成基準では1クラス35人以下は1学級になってしまうことも想定されるが、20人程度の複数学級を想定した学級になるよう、必要であれば市単独での加配を配置して対応したい。

④ 子どもが少なくなったから統合するという考えでは無い。学校の適正規模として統合が必要と考えており、子どもがどこにいても自由に生きていけるスキルを持つための教育を目指したい。

●小中一貫校について

① 城北中学校区統合小学校予定地は城北中学校の近接地であるので、9年間の連続性の学びを考えた場合、「小中一貫校」や「義務教育校」も考えてはどうか。

「答弁」

① 現在、小中そして高も含め連携した学びを進めており、統合後は、更に連携を進めた「小中連携カリキュラム」による9年間の連続した学びで進めていきたい。

●ふるさと教育について

① その地域のふるさと学習があり、統合により地域のふるさと学習ができなくなるのでは。

「答弁」

① 統合小学校となっても、その地域の歴史や環境等のふるさと学習は大事であるとする。

今後、ふるさと学習の進め方を考えるなかで、多くの人の力を借りながら、飯山市全体のふるさと学習と地域の学習を考えていきたい。統合することで、広い視野で飯山を考える教材が各地域にあるので、新しいふるさと教育を確立させたい。

●1校統合について

① 「生き抜く力」を育てるためには一定数の学級人数が必要とする。最初から市内1校の統合は考えられないか。

「答弁」

① 北部地域の今後を考えた場合、北部に1校の統合小学校は必要であり、低学年の通学も考えると城北中学校区統合小学校は必要。今後、学級児童数が減少し単級となっても城北中学校区統合小学校は残していきたい。

●ハードソフトのバランスのとれた学校づくりについて

① 多様な背景を持つ子どもたちの育ちが心配。施設のハード面だけでなく心のケアにも配慮して計画を進めてもらいたい。

「答弁」

① バランスのとれた学校教育は大事である。色々な課題を抱えた子ども・家庭もあり、子どもに影響を与えている。どんな家庭に生まれてもその子の力を伸ばしバランスの取れた成長につなげ、どこへ行ってもその場所で生きていける環境をつくりたい。

●弱い立場の人たちの意見も聞き、どの子にとってもプラスになる教育をしてほしい。

① 不登校等の問題は小規模校でもある。複雑な問題があるので、統合することにより多様な先生方の指導・対応が必要とする。

施設位置関係

●城北中学校区統合小学校位置について

① 城北中校区統合小学校の位置は「城北中学校グラウンド(南側)敷地」ということだが、東小学校は景観も良く環境的に素晴らしいので、統合小学校を東小学校敷地にできないか。

「答弁」

① 統合小学校の最適地については、答申で示された条件を基に市有地を考えた場合、「城北中学校グラウンド(南側)」を最適地としたので、環境は素晴らしいと思うが東小学校敷地を統合小学校位置には考えていない。

●城南中学校区統合小学校位置について

① 城南中校区統合小学校の位置は「飯山小学校敷地」ということだが、飯山小学校は水害の心配があり、同じ市有地なら旧一中が適地と思うがどうなのか。

「答弁」

① 城南中校区統合小学校の位置については、飯山小学校が古くからの中心学校であり、また、「子ども館きらら」や「城山」の活用・城南中校区の3校の通学を考えた場合、飯山小学校敷地が最適地と考えます。

浸水想定区域内ではありますが、新設・改築どちらにしても、水害対策をしっかり進めていきたいと考えています。10年後には治水事業も含め、リスク回避のための施策が実施されますし、避難勧告も早期に出されることになりましたので、子どもに対するリスクは無いものと考えます。

通学関係

●通学方法について

① 通学について、4km圏内は徒歩となるが、積雪時の登校は厳しい(特に低学年)と思うので検討してもらいたい。小さな子に配慮した通学方法を考えてもらいたい。

「答弁」

① 小学校低学年に4kmの徒歩は現実的でない。R3 年度に中学校も含め現在の通学方法の見直しをし、R4年度には「通学方法検討委員会」を設置し検討していくが、保護者・地域に対して十分なコンセンサスが得られるよう考えていきたい。

●通学路について

① 城北中校区統合小学校の候補地が「城北中学校グラウンド南側」としており、丘の上で通学路が坂道なので融雪にするなど安全対策を考えてもらいたい。(常盤小・戸狩小校区保護者から要望あり。)

② 歩道等が狭く危険な通学路があり、中学生と小学生と一緒に通うことは大変なので安全施設整備を考えてもらいたい。

「答弁」

①② 通学方法と併せて通学路の検討も必要と考えている。道路管理者である「道路河川課」など庁内で検討をしたい。県道については「建設事務所」との協議が必要だが、小学校の通学路として重要路線となるので安全対策を要望していく必要があると考えます。(地元でも要望いただくようお願いしたい。)

施設関係

●空き校舎の後利用について

① 統合により4校が空き校舎となるので、後利用について十分検討してもらいたい。

「答弁」

① 後利用については、庁内で十分検討をした後「後利用検討委員会(仮称)」を設置し、地域の意見を聞きながら進めるよう委員会で検討したい。

●統合小学校の給食について

① 統合小学校では、給食を「センター化」する考えはあるのか。

「答弁」

① 統合小学校については「自校給食」を考えており、「センター化」は考えていない。

●城北中学校グラウンド南側の体育館について。

① 現在設置されている「旧三中体育館」はどうするのか。

「答弁」

① 学校校舎等の配置はこれから考えていくが、「旧三中体育館」は取り壊しを考えている。なお、統合小学校体育館整備にあたっては、部活動等で利用する中学生や社会体育施

設としての利用も考えた整備をしていきたい。

●城北中学校のグラウンドについて

- ① 現在、城北中学校生徒が利用しているグラウンドに新たな統合小学校整備をするということで、建築工事等が始まれば利用できなくなるが対応は。また、社会体育活動ができるよう照明の設置をお願いしたい。

「答弁」

- ① 城北中学校生徒の代替えグラウンドとして、西側の旧照丘高校グラウンドを考えており、来年度(R3)から整備をしていきたい。併せて中学校の駐車場整備も考えていきたい。照明設備についても利用方法等社会体育団体等と協議し考えていきたい。(スポーツ協会長と協議した結果、西側グラウンドに設置するのがいいのか、新たな統合小学校グラウンドに設置するのがいいのかも含め検討が必要。直ぐに設置するのではなく十分な検討をした後、照明設置については整備を考えていきたい。)

●地域との連携施設について。

- ① 説明の「ふるさと教育」のなかで、地域と学校が連携できる施設の整備とあるが、どんな施設を考えているのか。施設整備計画の具体案はあるのか。

「答弁」

- ① 連携施設については今後考えていくことになるが、児童と地域住民が交流できるような空間を考えていきたい。今後の基本施設整備計画策定のなかで具体化していきたい。

●新たな生活様式に対応した学校施設の整備について。

- ① 新型コロナ対策として、新たな生活様式が言われている。3密を避けるため、教室においても一定距離をあけることが求められており、新たな統合小学校においては、新たな生活様式を考えた教室等の整備をお願いしたい。

「答弁」

- ① 統合小学校の建設計画は今後考えていく予定だが、新たな生活様式に対応した教室等を含む施設整備を考えていきたい。

児童クラブ等

●城北中校区児童クラブ等について

- ① 城北中校区の児童クラブは統合となるので、どういう形になるのか利用する保護者の意見なども聞いて進めてもらいたい。
- ② 城北中校区統合小学校の児童クラブが統合した場合、低学年児童だけでもかなりの人数になるが対応はできるのか。また、帰りの方法をどうするのか考える必要があるのでは。

「答弁」

- ① 城北中校区の児童クラブについては、前から「子ども館きらら」のような施設を北部にもという声がある。原則、統合を考えているが、施設位置・規模・機能等について検討委員会を設置し保護者の意見なども聴きながら進めていきたい。
- ② 統合した場合、児童クラブの人数は、統合小学校の児童数が飯山小学校の児童数と同じぐらいであり、飯山小は「子ども館きらら」で対応できていることも考え、今後の検討委員会のなかで検討していきたい。(帰りの方法についても検討をしていく。)

●城南中校区児童クラブ等について

- ① 城南中校区の児童クラブは「きらら」を使うということだが、新小学校整備とともに、児童クラブも新しく広いスペースを確保してほしい。

「答弁」

- ① 城南中校区統合小学校開校は10年後なので、その時の児童数や施設状況も踏まえ保護者の意見も聴きながら決めていきたい。

その他

●新たな学校づくりについて

- ① 新たな学校は、子どもが楽しく通えるような学校としてもらいたい。
今までどおりでは無く、新たな学校づくりをお願いしたい。

「答弁」

- ① 新しい学校（ハード面・ソフト面）について保護者や地域の方々の意見をいただきながら進めていくことを考えていきたい。

●統合時の保護者や子どもの負担について

- ① 体操着等が替わるので新たな購入に対する金銭的な負担について、支援等してもらえないか。
- ② 統合により、知らない子どもとの学校生活に不安が出てくる子どももいると思うので、メンタル面に対応するための教職員の配置等子どもの心のケアをお願いしたい。

「答弁」

- ① 城北中校区統合小学校開校に向けて、色々な調整を R4～6年にかけて準備委員会を設置し進めて行きたい。在校する児童・保護者に負担がかからない取組を考えていきたい。
- ② 統合時には県から統合のための専任教職員が加配されるが、市としても子どものメンタル面をフォローできるような体制を考えていきたい。（交流会等も進めていく。）

●本計画の取り扱いについて

- ① 本計画の決定はどのような形でいつ決まるのか。
- ② 早急に結論を出すのでは無く、十分な説明と議論が必要では、また、段階的な統合は考えられないか。

「答弁」

- ① 最終的には市長・教育委員による「総合教育会議」で決定し、議会報告後、本計画として公表する。1月末までには策定・公表をしたい。
- ② 要請があれば集落への説明も丁寧にやっていきたい。早急かも知れないが、5年後で今の1年生が6年生になり、それ以上は（子どものためにも）待てないと感じている。段階的な統合は、適正規模の点や子どもの負担も考えると難しく、（段階的な統合は）考えていない。

●地域の不安について

- ① 地域から学校が無くなることで地域のコミュニティが失われてしまうのではないかと心配している。公民館での支援等を考えてもらうなど十分な時間をかけて市全体として取り組む必要があるのでは。

「答弁」

- ① 地域から学校が無くなることへの不安は理解できるが、全ては子どものための統合であ

るので理解してもらいたい。地域と子どもとの関わりについては公民館も含め十分に組み組んでいきたい。

●学校交流の充実について

- ① 城南中校区3校が統合するにあたり、学校での交流を充分進め、子どもが不安をもたないようにお願いしたい。また、各校交流とあるが具体的にどんなことをしていくのか。

「答弁」

- ① 戸狩小と岡山小の統合時も、統合前に音楽会等行事を一緒に行い、修学旅行を一緒に行ったこともあり、色々な形で交流を進めた経過がある。今回は3校統合ということもあるので、時間をかけて十分な交流についてどのように進めるのかを考えていきたい。

●新小学校の校名について

- ① 校名を決めるのはいつか。城北中校区を先に決めるのか、同時期に検討するのか。

「答弁」

- ① 理想的には南北で同じ時期に校名や校歌を考えていければと今は考えている。

●部活やスポーツ活動について

- ① 今、部活動から社会体育への流れも始まり、統合によって指導者に負担が大きくなる懸念もある。部活やスポーツは学校教育においても大事な要素であるので配慮をお願いしたい。

「答弁」

- ① 先生の働き方改革が急務であり、全体的な流れは社会体育あるいはスポーツ少年団へと子どもの活動が移っている。スポーツ少年団のバックアップを継続し、指導者の育成も大きな課題と考える。広域的な連携も考えながら、好きなスポーツができる環境づくりを考えたい。

以上

《参加者数》

泉台小学校(11月18日)	36名
常盤小学校(11月20日)	27名
東小学校(11月24日)	50名
戸狩小学校(11月25日)	43名
飯山小学校(11月26日)	33名
木島小学校(12月1日)	29名
秋津小学校(12月2日)	30名
合計	248名 でした。